

1. はじめに

このマニュアルは、マイタック社のGPS内蔵PDAであるGETAC PS535E GP¹ (図-1, 以下GETAC) を新規購入した場合 (あるいは、電池切れ等により再設定の必要が生じた場合) に、PDAの初期化 (工場出荷時状態に戻す) から、地図画像等の表示ソフト (Garmap CE²), GPS衛星の捕捉状況等の表示ソフト (NMEA Monitor CE³) ならびに基本データをインストールするまでの一連の手順を解説するものである。

2. インストール用 SD カードの作成

プログラムやデータが格納されたメディア (ハードディスク, CD-Rなど) と空のSDメモリーカード⁴を用意し、Garmap本体 (GarmapCE.exe), NMEA Monitor本体 (NMEAMon.exe), 3つの.dllファイルならびにデータフォルダを全てSDカードにコピーする。(図-2参照, データとして国土地理院の地図画像フォルダを例示)。2009年5月現在, Garmap CE, NMEA Monitor CEの最新バージョンはそれぞれv1.79 (2006/07/01付), v1.40 (2007/02/27付) であり, それらはGarmapサイトのダウンロードページ⁵から入手可能である。その際, GETAC用のプログラムおよびDLLファイルは, PocketPC (iPAQ, GENIO e550G, Mio168) 用を選択すること。

なお, 現行のGETACのOSはMicrosoft Windows Mobile 5.0⁶であるが, 将来的に後継機種が新しいOSを搭載した場合には, Garmapサイトから最新版のプログラムをダウンロードする必要があるかもしれない。



図-1. GETAC 本体

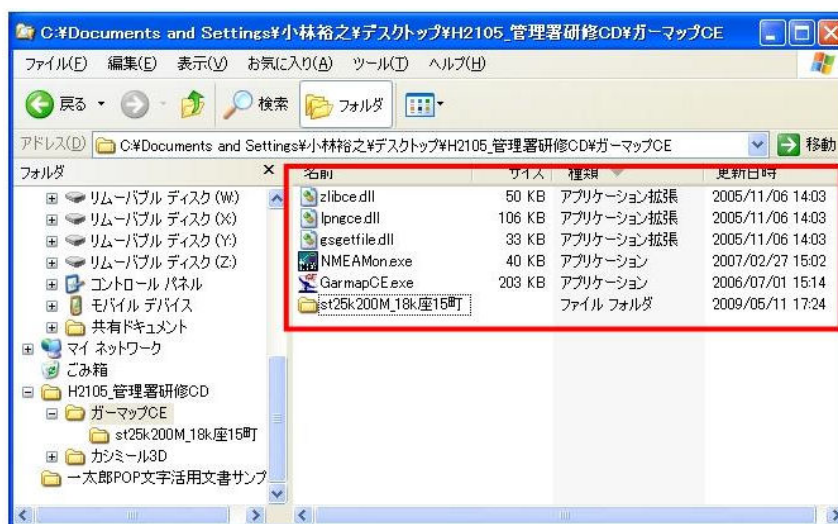


図-2. Garmap CE 用プログラムとデータ例 (赤枠内)

¹ http://www.pdakobo.com/review/GETAC_PS535E/

² <http://harukaze.sakura.ne.jp/garmap/garmapce.html>

³ <http://harukaze.sakura.ne.jp/garmap/nmeamonce.html>

⁴ GETAC は高密度 SD 規格 (SDHD) に対応しており, その最大容量は 32GB である。

⁵ <http://harukaze.sakura.ne.jp/garmap/download.html>

⁶ <http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/wm50/default.mspx>

3. GETAC 本体の初期設定

まず、GETAC 本体を AC アダプタに接続し、外部電源使用状態にする。GETAC 購入直後は、本体底面の ON/OFF スイッチが OFF の状態になっているので、付属のペン（以下スタイラス）で ON に切り替える。また、何らかの理由で本体を工場出荷時の状態に戻したい場合は、ボタン 3（図-1 参照）を押しながら、底面スイッチを OFF→ON し、GETAC ロゴが画面に表示された後、「**CLEAN BOOT NOW**」と表示されたらボタン 3 を放す（本体マニュアル p.29、クリーンブートの記述は舌足らず）。

しばらく待つと画面をタップしろと言われるのでスタイラスで画面を押し（以下タップ）、タッチスクリーンの補正やタイムゾーンの設定を行う。初期化直後は 2008 年 01 月 01 日、0 時 0 分 0 秒となるので、現在の日付と時刻⁷を設定する。パスワードや電子メールの設定はスキップでよい。（ボタンの無効化）

初期化直後は、ボタン 1 に「スタートメニュー」、ボタン 2 に「TacLink」、ボタン 3 に「連絡先」が登録されているが、GETAC 本体をザック等に入れて移動する際などに、誤ってボタンが押されてしまうとソフトウェアが起動し、電池を消費してしまう恐れがあることから、これらのボタンを無効にしておくことをお勧めする。スタート/設定（個人用）/ボタンをタップし、ボタン 1 をタップして反転させ、プログラムの割り当て項目の<スタートメニュー>右側の下向き矢印をタップし、<なし>を選ぶ。同様に、ボタン 2、3 にも<なし>を割り当てる。

（バックライトの設定）

スタート/設定（システム）/バックライトで、電池使用時のバックライトオフまでの時間を 3 分程度に、外部電源使用時のバックライトオフは左側のチェックボックスのチェックを外しておくといよい。

（電源の設定）

スタート/設定（システム）/電源スイッチ（詳細設定）で、電池使用時の電源オフまでの時間を 5 分程度に、外部電源使用時の電源オフは左側のチェックボックスのチェックを外しておくといよい。

（全てのプログラムの終了）

この時点でほかのプログラムが起動していると、Garmap ほかのインストールに支障が出るので、スタート/設定（システム）/メモリで、[実行中のプログラム]、[全て終了]をタップし、実行中のプログラム一覧に何も表示されていないことを確認した後、[ok]を押し、[×]を押してスタート画面に戻る。

4. Garmap CE のインストール

プログラムとデータの入っている SD カードを装着した GETAC の初期画面から、スタート/

⁷ GPS の軌跡データの時刻情報は PDA 本体の時計ではなく、GPS 衛星が持っている時計の情報を使うので、ここでは厳密に秒単位まで時刻を合わせる必要はない。

プログラム/ファイルエクスプローラをタップし, [上へ]ボタンを押して, ¥マイ デバイス¥下の ¥Storage Card¥をタップし, GarmapCE ファイルにペン先を当てたままにする。開いたメニューからコピーをタップし, [上へ]ボタンを押して, ¥マイ デバイス¥下の ¥Windows¥をタップし, 更にその下の ¥スタートメニュー¥をタップし, ファイル名が表示されていない領域にペン先を当てたままにし, 開いたメニューからショートカットの貼り付けをタップする。これで, スタートメニューフォルダ内に GarmapCE へのショートカットが登録される。ファイルエクスプローラ画面右上の×印をタップし, ファイルエクスプローラを終了させ, プログラム画面も終了させ, 初期画面に戻る。

以下に Garmap CE の初期設定の手順を列挙する。

- Garmap CE の 1 回目の起動 (スタート/GarmapCE へのショートカットをタップ)
「(GarmapCE.exe)このプログラムの発行者は不明です。… (中略) …続行しますか?」 という警告が出るが, [はい]をタップする。
- Garmap CE メニューの Option/Register NMEA Monitor...をタップすると, 「(gsgetfile.dll) このプログラムを起動するには, … (中略) …続行しますか?」 という警告が出るが, [はい]をタップし, 画面左下の上向き矢印アイコンをタップして, ¥Storage Card¥フォルダ内の NMEAMon を指定する。(この操作により, 後ほど Garmap と NMEA Monitor がスティック (図-1 参照) 右倒しで切り替え可能となる)
NMEA Monitor CE の起動 (スティックを右に倒す) 「(NMEAMon.exe)このプログラムの発行者は不明です。… (中略) …続行しますか?」 という警告が出るが, [はい]をタップする。
- NMEA Monitor CE メニューの Option/Preference (図-3, 4) をタップし, WGS84, COM2 へ設定する (Transfer Map Datum にチェック (図-5) を入れ, 測地系に WGS 84 を選び (図-6), COM Port に 2 を選び (図-7), Transfer Map Datum のチェックをはずす (図-8), [OK]を押す)。※カシミール 3D の地図画像は WGS84 で切り出すことにしているため測地系変換は必要ない
- 画面の指示に従い, NMEA Monitor CE を File/Exit で終了
- Garmap CE を File/Exit で終了
- スタート/GarmapCE へのショートカットを押し, Garmap CE を起動
- スティックを右に倒して NMEA Monitor CE を起動
- Garmap と NMEA Monitor を適当に行き来する (スティック右倒し)
- NMEA Monitor CE の終了 (右上の[×]を押さずに, メニューの File/Exit で終わること) (NMEA Monitor を終了すると, Garmap に切り替わる)
- Garmap CE の終了 (右上の[×]を押さずに, メニューの File/Exit で終わること)

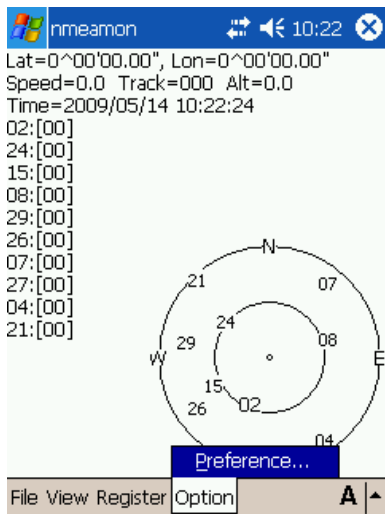


図-3. nmea の設定 1

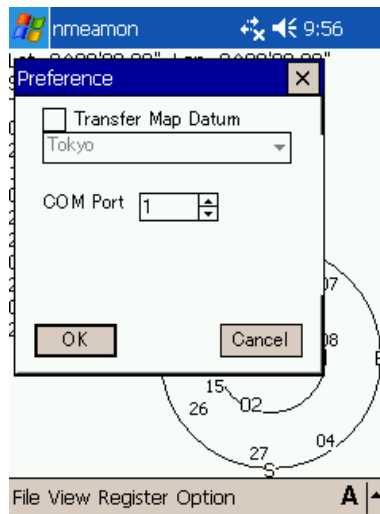


図-4. nmea の設定 2

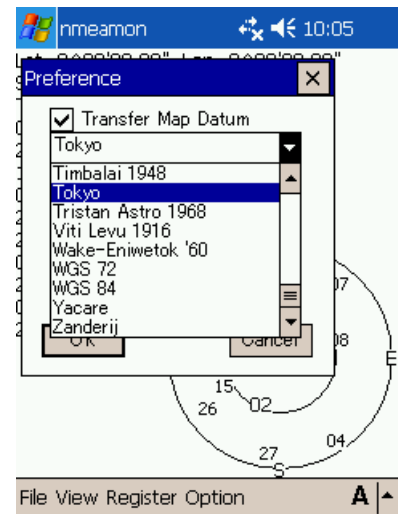


図-5. nmea の設定 3

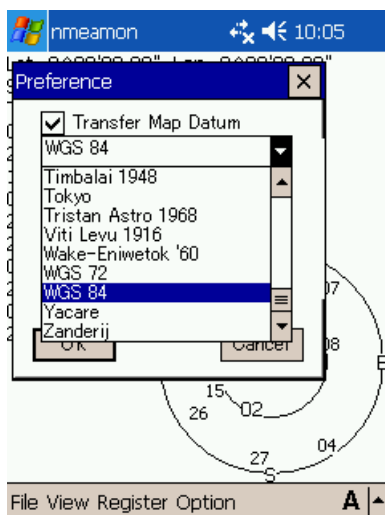


図-6. nmea の設定 4

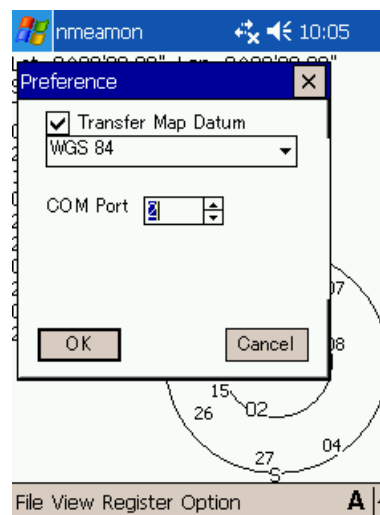


図-7. nmea の設定 5

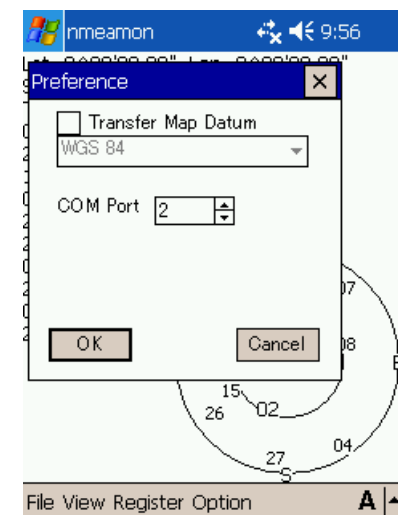


図-8. nmea の設定 6

5. 地図画像の表示

地図画像を表示するにはまずGarmap CEを起動し、スティックを右に倒してNMEA Monitor CEを起動する。しばらく待つとGPS衛星が捕捉され始め(図-9)、黒棒が3本以上で測位状態となり、緯度(Lat)、経度(Lon)、高度(Alt)が表示される(図-10)。スティックを右に倒してGarmap CEへ移動し、File/Load Map...(図-11)をタップし(必要があれば上向き矢印アイコンをタップするなどして)、Storage Card下の地図画像格納フォルダをタップし(図-12)、ただひとつ表示されるMAPINFOをタップすると(図-13)、地図画像⁸が表示され、現在位置が赤い三角形で表示される(図-14)。ここでもし400~500m程度位置がずれていることが判明した場合は、nmeaの測地系の設定(図-8参照)が間違っていないかチェックすること。

⁸ 国土地理院の地図画像 25000 をカシミール 3D のマップカッタープラグインで切り出したもの

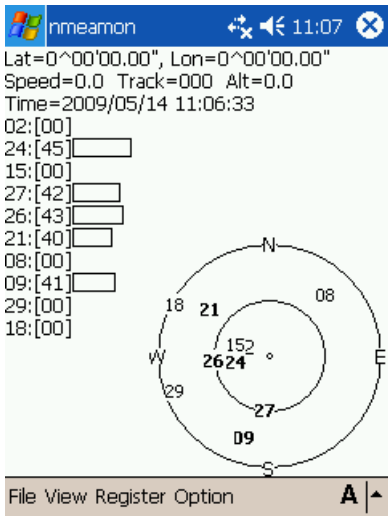


図-9. 地図画像表示 1

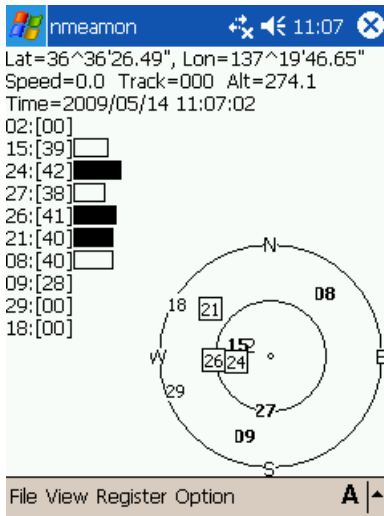


図-10. 地図画像表示 2

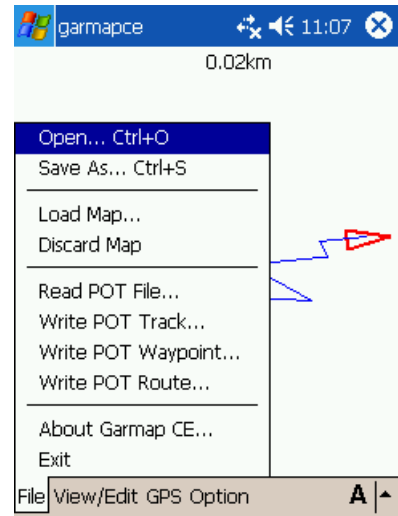


図-11. 地図画像表示 3



図-12. 地図画像表示 1



図-13. 地図画像表示 2



図-14. 地図画像表示 3

6. おわりに

PDAには起動したプログラムをきっちり終了するという概念が薄いので、時々、設定/システム/メモリ/実行中のプログラム/すべて終了、をタップして動作中のプログラムを全て終了してから電源 off または新たなプログラムを起動する、という癖をつけるように。また、使用しない時も電源ケーブルに接続しておくことで設定が消える心配がない。